

こんにちは
マスター

貴方の自慢の
年上おっとり知的
お姉さん系彼女の
私が出来ましたよ

うわーっ

出たな過去改変系
厄介サーヴァント!!



厄介...?
あらまあ
少し下処理が
足りませんでした

もう一度
過去の記憶を
グルグルと上書き
「私達は恋人同士」!
これで完璧でした

貴方はもう
私のとりこ
でした、です

は?この程度で
俺のこと
操れると本気で
思ってる?

構わんが?
そっちがその気なら
相手になるが?



ああ愛しの
ときこ!

恋人らしく
熱いキッス
するぞ!

もちろん舌も
バッチシ
入れるぞ!
恋人だから
当然だよな!?

えっ!? あっあのっ
少々お待ちを...

んむ!
カマツ



なーんてね!
ブワハハ!
照れてる(笑)

過去なんか
いくら変えても
現在の自分が
変わらなきや
意味ないっての!

ハイ俺の勝ち!

その程度の覚悟で
なーにが運命を
司る女神だ
笑わせるわ!!



はい？
誰も照れて
ませんか？

ベロチューなんかよりも
早くエ●チしましようにと
言いたかったんですが？

もう脱ぎ始めてる
私のどこを見て
覚悟が足りないかと
仰ってます？(笑)

はっ
ん♡



ウッフフ！
私の生オツパイを
目にした程度で
即土下座とは！
自分の立場を
よく分かって
いるでは
ありませんか(笑)

ハイ私の勝ち！

これに懲りたら
今後一切
私に逆らっては
いけませんよ？

人間が女神に
勝てるわけ
ないのですから！

かたがたがた



うげおお……

は？
人間なめてる？

もう泣いても
許さん
主従関係を
俺のチ●ポで
その身体に直接
叩き込んでやる

オラっ……！
中出しだ……ッ！

ハイ俺の勝ち！

サーヴァントが
マスターに
勝てるわけ
ないだろ！

びくびく

はうっ……！

女神に躊躇なく
膣内射精……！

流石私が
気に入ったマスター！

中々やりますね……！



でも私が本気で
騎乗位したら
一瞬で貴方を
射精させられますが？

ハイ私の
勝ち！



うぐっ…！
何と言う
締め付け…！
流石俺の
女神様…っ！

だが俺は
種付けプレスで
好き勝手に
膣内射精を
きめれるん
だが？

うら…っ！
くらえっっ！

ハイ
俺の勝ち！

ああん…っ！
何と言う
男らしさ…！
流石私の自慢の
マスター…っ！

ハイ私の勝ち！

なんのっ…

ハイ
俺の勝ち！

まだまだ…！

私の…！

俺の…！



…私の敗けです
マスター

過去だけ変えても
意味が無い…

過去とは懸命に生きる
現在の積み重なりで
作られる…
貴方は私にそのことを
伝えたかったんですね

そうさ

今を全力で
生きていけば
過去の選択に
後悔なんてない

それが人生なんだ

やっとわかって
くれたんだね
ときこさん

マスター…♡

んきい…♡

あ
そういえば1つ言い忘れて
たのですが

私今日
ド危険日
でした☆

あっ…あのオッ
過去改変で
安全日だったって
ことに…

ダメです♡

だよね

末永く
幸せに暮らした

んきい♡































